

2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月15日作成)

小委員会名	サステイナブル情報デザイン小委員会	主 査 名：清水友理 就任年月：2021年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：渡辺 俊
設 置 期 間	2021年4月 ～ 2023年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>情報システム技術を含む諸技術及び情報そのものを用いて、サステイナブルな建築創造やファシリティマネジメントの在り方、実現にむけた手法の探求を目的として設置する。</p> <p>初年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における「働き方・住まい方」「建築・都市空間と情報デザイン」に関する情報収集および検討 <p>2年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における「働き方・住まい方」「建築・都市空間と情報デザイン」「Society5.0における建築・都市空間と情報デザイン」に関する情報収集および検討 ・検討結果に基づく社会との対話、公開討論会の開催（リモート開催も含む） 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	<p>主査：清水友理（大成建設） 幹事：菅野文恵（ゼロイン） 委員：朝山秀一（東京電機大学）、石川敦雄（京都府立大学）、小川愛実（慶應義塾大学）、掛井秀一（徳島大学）、鯨井康志（オカムラ）、仲 隆介（京都工芸繊維大学）、廣瀬啓一（清水建設）、本江正茂（東北大学）、横山広大（東急建設）、渡邊朗子（東洋大学）</p>	
設置 WG (WG名：目的)	<p>FM デザインWG：</p> <p>オフィスなどの情報の授受を主たる機能とする施設を対象とし、ICTを手段として活用しつつ、適切な情報の流れを作り出すことを目的として実践されているファシリティのデザインおよびマネジメントについて、事例の調査に基づいて、上位小委員会のパースペクティブを具体化する知見を収集、整理することを目的とする。</p>	
2021年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本小委員会に関連する事例について、Slack を活用して収集した。第 5 回の開催までに 61 事例の収集がされた。事例収集をもとに委員会での活発な意見交換を実施した。 2. FM デザイン WG と合同開催でオフィスのオンライン見学会を実施した。梓設計本社オフィス「HANEDA SKY CAMPUS」オンライン見学 (3/2) 3. 事例収集をスケール別、キーワード別に整理した。抽出されたキーワードを軸に、2022 年度公開討論会を実施していく。
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Web 等を活用した情報発信が未実施だった。当面は Slack を活用した委員での情報交換を密に実施し、成果がまとまった段階で、外部への情報発信について検討していく。
<p>その他</p>	